

報道関係各位
プレスリリース

2019年1月7日

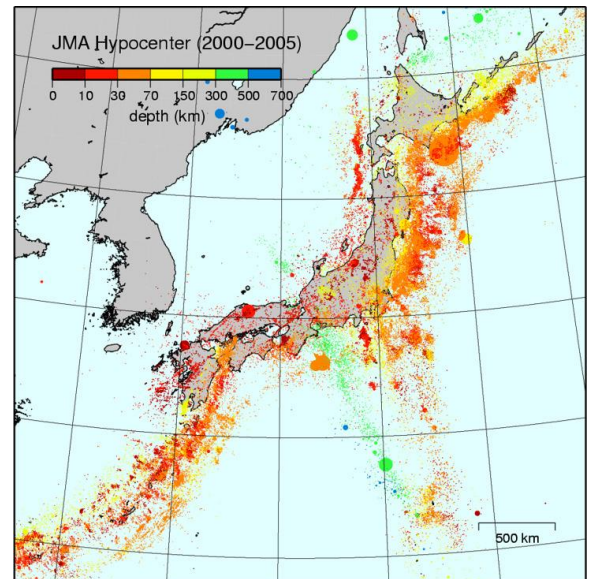
地震の予測はなぜ難しいのか

2000年以降だけでも日本は豪雨、噴火、地震など多くの自然災害に見舞われました。特に地震においては記憶に新しい北海道胆振（いぶり）東部地震、大阪府北部地震、熊本地震、東北地方太平洋沖地震などもはや他人事ではない事を思い知らされる大地震が各地で数多く発生しました。

大地震が起きた後、「今後規模〇〇以上の地震が〇〇年間に発生する確率は〇〇%」などの数字を目にすると、地震のメカニズムやその数字の根拠も分からないままに、不安を掻き立てられてしまいます。

では今、地震の研究はどこまで進んでいるのでしょうか——。研究の進展によって分かってきたことは、地震は様々な要素が絡み合う複雑な現象であり、かつて夢見ていた“直前に警報を出すような地震予知”はほぼ不可能であるということです。

一方で、今世紀に入って発見された「ゆっくり地震」は、巨大地震とも関係するものとして注目を集めています。地震とはどのような現象なのか？なぜ地震予知はほぼ不可能なのか？それでも将来の地震について何か予測できるのか…。3.11 東北地方太平洋沖地震から8年を迎える前に、最新の知見をもとに東京大学大学院・地球惑星科学専攻井出哲先生が解説します。



日本の地震活動

講師 井出 哲（東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻教授）

開催概要

- 日時：2019年2月20日（水）19:00～20:30（18:30 開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1,000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341
ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/